

みんなで広げよう！「食の環」プロジェクト



食品ロス削減	(食品の) 経済的アクセス	(食品の) 物理的アクセス
排出削減の取組 (公表・商慣習見直し・国民運動等)	食料提供に向けた体制づくり (地域の関係者が連携して取り組む協議会の設置等支援)	
食品寄附の促進 (期限表示、保険、DX)	食料提供に資する体制づくり (食料支援等を通じたつながり創出)	移動販売等の拠点となる施設整備 店舗への交通手段の確保
フードバンク・こども食堂等を介した食品寄附への支援 (食品寄附ガイドライン作り、フードバンク・こども食堂等の活動支援等)		移動販売等で店舗を届ける
食べ残し持ち帰り促進 (持ち帰りガイドライン作り)	フードバンク・こども食堂等への食料提供 (備蓄米無償交付等)	商品を届ける (ラストワンマイル配達支援等) 食品アクセスの状況や対策事例等

食でつなぐ共生社会の実現に向け、国や地方公共団体が縦割りに陥ることなく、一体的に取り組めるよう、食品ロス削減、食品寄附促進、食品アクセス確保の三つの施策を包括する概念を「食の環（わ）」と呼ぶことについて、令和6年6月、関係府省庁で申し合せました。

この趣旨にご賛同いただける事業者・個人の方においては、届出を行うことで、「食の環（わ）」プロジェクトのロゴマークを使用できます。

「食の環（わ）」プロジェクトのロゴマークについては、裏面をご確認ください。

「食の環（わ）」プロジェクトロゴマークについて



●コンセプト

こどもたちと、彼ら・彼女らを囲む様々な「食」(我が国で育まれた豊かな食と生命である、お米、野菜、果物、肉類、魚介類など)を表しています。

それ自体が生命である食を無駄にせず、必要とする人々に供給され、人々の生命を育むという“食(生命)の循環”によって、人や自然が共生する社会の実現を目指し、官民一体で、「食の環（わ）」プロジェクトロゴマークの使用を通じて、食品ロスの削減や食品寄附の促進、食品アクセスの確保に寄与する活動を後押ししていくこととします。

●色・モチーフ

- ・「食品ロス削減、食品寄附促進、食品アクセス確保」の三つの施策を包括する概念である点、色を多用せずシンプルにする点から、三色使いとしました。
- ・共生社会を意識し、こどもから大人まで親しみをもてる柔らかい色使いとしました。
- ・「食」を通して、人がつながる「食の環（わ）」を表現しました。
- ・こどもたちの両サイドから円形に、日本人の主食である「お米（稻穂）」や野菜、果物、肉類、魚介類などを配置し、人々の食生活（暮らし）が循環していくようなイメージを表現しました。

「食の環（わ）」プロジェクトにご賛同いただき、本ロゴマークの使用を希望される方は、使用規程およびデザインガイド等をご確認の上、届出を行うことで、「食の環（わ）」プロジェクトロゴマークを名刺や資料等に使用することができます。

商品パッケージにもご使用いただけます。

まずは、ロゴマークの使用規程について、以下URLでご確認お願いいたします。

消費者庁食品ロス削減特設サイト
「食の環（わ）」プロジェクトページ
<https://www.no-foodloss.caa.go.jp/shokunowa/>

